

「地域活性化シンポジウム in 東京」の開催について

今、各地域では、地域と大学とが連携し、「地域活性化システム論」講座の開講や地域活性学会の活動等を通じて、地域の担い手（地域活性化イノベーター等）の育成やNPO、ソーシャル・エンタープライズ、コミュニティ・ビジネスなどの地域ビジネス創出の動きが高まっています。

これからは各地域で熱心に取り組まれている政策を継続・進化させるためにも、地域活性化に関する諸団体等のネットワーク化とそれらを支える協力・支援体制がますます必要といえます。

その一環として、全国11か所で「地域活性化シンポジウム」を開催いたします。そこでは各地域における産官学のキーパーソンを招き、地域活性学会による地域政策提言、地域活性機構（仮称）による地域への協力・支援体制の説明等をおし、まちの主役の個々の取組、諸活動等のネットワーク化を図り、それら一地域の取組を全国的な大なる取組へとより一層継続、進化させる契機とするものです。

この度、その第2回シンポジウムを東京において開催いたしますので、以下のとおりご案内申し上げます。

主催：地域活性学会、地域活性機構（仮称）、早稲田大学公共政策研究所
協力：内閣府ほか 協賛：地域活性学会会員企業ほか
統一テーマ：「地域活性化～地域活性化イノベーター（人財）育成、地域ビジネスの創出～」
地域と大学が連携し、地域活性化イノベーター（人財）をどう育成するか？
その仕組み、システム化とは？ 地域ビジネスの創出、そして継続・進化させるには？
参加対象：学生、院生、行政、企業・団体、NPOほか

「地域活性化シンポジウム in 東京」

参加費無料

1. 日時 5月20日（水）13:30～17:00
2. 場所 早稲田大学 大隈会館（20号館）2階 N201・202 会議室
地図：URL および別紙参照ください <http://www.waseda.jp/jp/campus/waseda.html>
3. 概要
 - <招待演奏> ヴァイオリニスト アンジュ玉藻 （13:30～13:40）
 - (1) 主催者挨拶
 - (2) 基調講演 （13:50～14:20）
テーマ：「地域活性化の動向～地域産業の創出を考える」（仮題）
講師：早稲田大学大学院公共経営研究科教授
石田 光義（地域活性学会 理事）（13:40～14:10）
 - (3) パネルディスカッション （14:10～15:30）
コーディネーター：木村 俊昭（地域活性学会 理事）
パネリスト：縣 公一郎（早稲田大学 教授）
石川 雅巳（千代田区長）
アドリアン・ニチェ（ドイツ大使館 一等書記官）
館 逸志（内閣府）
北川原 温（東京芸術大学 教授）
 - (4) 意見交換会 産官学、地域のキーパーソンから15名ほど（15:40～17:00）

今後以下の地域、および地域活性学会研究大会（7/11～12）において同シンポジウムを開催予定。
仙台市（6/8） 札幌市（2回） 秋田市、北杜市、名古屋市、神戸市、高知市、鹿児島市

連絡先：地域活性機構（仮称） 事務局長 松原信吉
TEL 兼 FAX 047-483-2012
matsubara.n@nifty.com

